

## 5. 博物館学芸員課程履修要項

### ●博物館学芸員課程

博物館法第4条に基づく博物館の専門的職員を学芸員といいます。

この課程は学芸員（博物館、美術館、資料館、宝物館、動物園、植物園、水族館等の専門的職員）の資格を得るための課程を履修するコースです。

### ●資格を得る条件

学芸員となる資格を得るための条件は、博物館法第5条の規程によれば次のとおりです。

- (1) 学士の学位を有すること
- (2) 本学の基準に従い、下記の科目を履修すること

#### ▼必修科目

法定基準		本学基準		
科目	単位	授業科目	単位	開講学科
生涯学習概論	2	生涯学習概論	2	教育学
博物館概論	2	博物館概論*	2	史学
博物館実習	3	博物館実習	3	史学
博物館教育論	2	博物館教育論*	2	史学
博物館経営論	2	博物館学各論1*	4	史学
博物館展示論	2			
博物館資料論	2	博物館学各論2*	4	史学
博物館資料保存論	2			
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論*	2	史学
単位合計	19		19	

※史学開講科目だが、史学科生にとっても関連分野の科目となる。

#### ▼選択科目系列

次の科目系列のうち、2つ以上の科目系列にわたって8単位以上を修得すること

系列科目	授業科目	単位	開講学科	備考
文化史	中国古代文化史	4	史学	
	日本文化史Ⅰ	2	史学	
	日本文化史Ⅱ	2	史学	
美術史	日本美術史Ⅰ	2	哲学	休講 休講
	日本美術史Ⅱ	2	哲学	
	東洋美術史Ⅰ	2	哲学	
	東洋美術史Ⅱ	2	哲学	
	西洋美術史Ⅰ	2	哲学	
	西洋美術史Ⅱ	2	哲学	
	キリスト教美術	4	哲学	
	東洋陶磁史	2	史学	休講
	古文獻入門	4	史学	
	日本史史料論	4	史学	
考古学	日本考古学	4	史学	
	古代オリエント史	4	史学	
民俗学	日本民俗学	4	史学	
自然科学史	科学史Ⅰ	2	総合現代教養科目	休講
	科学史Ⅱ	2	総合現代教養科目	

今年度の開講状況はシラバス等で確認すること

### ●履修上の注意

- (1) 博物館学芸員課程の履修を希望する者は、年度はじめに行われる履修ガイダンスに必ず出席してください。
- (2) 「博物館実習」を除くその他の必修科目については、3

年次の終わりまでに修得しておくことが望まれます。

- (3) 選択科目系列を「2つ以上の科目系列にわたって8単位以上修得」とあるのは、資格を取得するための最低限を示したものです。
- (4) 「博物館実習」（3単位）は、卒業要件としての所定単位には数えられません。
- (5) 「博物館実習」の学内実習は、各クラス定員12名です。
- (6) 博物館学芸員課程一般に関する連絡事項は、Sophieの掲示板に掲示します。

### ●博物館実習の履修

- (1) 博物館実習の履修を希望する者は、前年度11月に博物館実習ガイダンス、オリエンテーション期間中に学内実習のクラス分けが行われるので必ず出席してください（日程、場所等は掲示します）。博物館実習のガイダンスと学内実習のクラス分けは、ともに博物館実習履修登録の条件となるので、注意してください。
- (2) 前年度までに「博物館概論」「博物館学各論1」「博物館学各論2」をすべて修得した者が「博物館実習」を履修できるというのが原則ですが、今年度については、前年度の終わりまでに概論・各論1・各論2のいずれか二つをすでに修得しており、かつ、今年度に他の一つを修得する見込みであれば、実習を履修することができます。
- (3) 「博物館実習」3単位は、学内・学外の実習を同一年度に修得するものとします。
- (4) 「博物館実習」履修者は、学外の実習受け入れ先が決まったとき、所定の博物館実習諸費20,000円を納入しなければなりません。また、納入された博物館実習諸費は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (5) 博物館実習に伴う授業の欠席は所定の期間に公欠届の手続きをすることにより公欠扱いとなり、出席回数に算入されます。

### ●博物館学芸員課程年間スケジュール

	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
4月	博物館学芸員課程ガイダンス (履修概要)	博物館学芸員課程ガイダンス (履修概要)	博物館学芸員課程ガイダンス (履修概要)	博物館学芸員課程ガイダンス (履修概要)
6月頃				博物館実習開始 (学外) 博物館実習諸費納入
11月			博物館実習ガイダンス	
12月			学外博物館実習依頼手続き開始 (～3月頃)	
3月			博物館実習クラス分けガイダンス (3月末)	